

5位-日本人トップ-入賞 尾方剛さん

5位-日本人トップ-入賞 尾方剛さん

粘って猛追 世界5位 尾方剛さん(熊野町出身)

8月25日(土)に開催された、陸上の第11回世界選手権大阪大会男子マラソンに、熊野町出身の尾方剛さんが日本代表選手として出場されました。

これからも 魂を燃やすような走りをしていきます

また、9月18日(火)には、町長を表敬訪問され、町をあげての応援に励まされ大変力になりました。」と語られました。



男子マラソンは大阪長居陸上競技場発着で行われ、午前7時にスタート。スタート時は気温29度でしたが、ゴールする頃の気温はなんと33度まで上昇し、過酷な状況でのレースとなりました。

読み、39km手前でスパート。持ち前の粘りとあきらめない走り、2人の選手と壮絶なデッドヒートでメダルの争いを展開し、日本人トップの5位に入賞されました。また、各国上位3人の合計タイムで争う団体戦でも、パリ、ヘルシンキ大会に続き、3大会連続で金メダルを獲得されました。

みんなで 一生懸命 応援したよ



尾方さんに応援メッセージを送る子ども達

熊野町では、レース前からレース当日まで尾方さんの応援で盛り上がりました。8月22日(水)、広島市民球場前であった世界陸上応援たすきキャラバンで、陸上スポーツ少年団の子ども達30人が尾方さんに応援メッセージを送りました。当日は、熊野中や熊野高の陸上部員、町民など約80人が大阪のコース沿道で、赤地に白で尾方さんの姿を沿道でおそろいのTシャツで応援！ 祈る！尾方さん頑張れ！

かたどったおそろいのTシャツで応援しました。町民体育館でも、約200人が集い、レースの模様を大型スクリーンを見ながら応援しました。観戦していた第四小5年生の佐々木彩さん(川角)は「すごいレースでした。見ててドキドキしました。最後まであきらめないで頑張る姿に感動しました。」と目を輝かせていました。

(総務課)



尾方さんに聞きました

やはり過酷なレースでしたか。

今回ほど蒸し暑いレースは初めてで、その中でペースの上げ下げが激しく、給水は全然冷えていなかったので、肉体的、精神的にタフなレースでした。

5位という結果はいかがですか。

メダルを獲得することが目標だったので、悔しさはありますがありません。

レース前からレース当日まで、熊野町では尾方さんの応援で盛り上がりました。そんな町民、ファンの皆さんに一言お願いします。

レース当日は朝早い中、現地または熊野町で応援していただきまして、大変ありがとございました。酷暑の中、皆さんの応援から力をいただいたおかげで、苦しくても最後まであきら



14km付近を力走する尾方さん(ナンバーカード29)



団体金メダル

今後の目標は。レースが終わったばかりなので、今はしっかり疲れをとることで。それから、次のレースが決まってから考えようと思います。

ありがとうございました。今後更なるご活躍を期待しています。

不審電話が急増しています

被害者にならないために…「ご注意ください

ケース1

厚生労働省社会医療センターを騙り、「医療費を還付するのでATMコーナーに行つて操作してください。」と指示する電話。

で住所、氏名、職業、家族構成を教えてください。」と個人情報聞き出す電話

被害にあわないために…即答せず、電話帳などで調べた番号で折り返し連絡する。

ケース3

被害にあわないために…社会医療センターは存在しません。電話で還付を知らせることもありません。いかなる支払いでも金融機関へ出向くことはありません。

ケース1、3いずれも、不審・不安な場合は、警察や生活センターに相談しましょう。



問合せ先

広島県生活センター

223 6111

海田警察署

820 0110

(生活環境課)

「裁判員に選任されたの

ケース2

裁判員選任を装い、



て考え、慌ててお金を振り込まない。

電話の内容が事実なのかを確認する。

平素から家族間のコミュニケーションをとる。